【草花の部屋】

ニゲラ(キンポウゲ科クロタネソウ属　Nigella damascena)

和名：ニゲラ　別名：クロタネソウ（黒種草）　英名：Love in a mist

キンポウゲ目　一年草　原産地：地中海沿岸

花言葉：戸惑い、夢で逢えたら　花の色：白、桃、青、紫

← 写真-１　ニゲラの花と果実
撮影日：2004 年 06 月 03 日
撮影場所：M 邸
(大和郡山市)にて
撮影者：M　さん

我が家の庭に、10 年以上前から咲いています。市から配布された種子を播いたもので、毎年、芽を出し、花を咲かせています。放任すると、こぼれ種でどんどん拡がります。

花期は４月下旬～７月上旬。分枝した茎の先に、花径 4～5 cm程度の独特の形をした花を咲かせます。花弁のように見えるのは萼片で、実際の花弁は雄蕊の基部にありますが微細で目立ちません。八重咲き品種の花弁は萼片のように発達しています。

花後には、風船のように膨らみ、ツノのような突起のあるユニークな形を楽しめる形の果実を実らせます。熟した果実の中には黒いゴマのような種が入っており、和名のクロタネソウ(黒種草)の由来になっています。膨らんだ後はそのままドライフラワーとして乾燥させても楽しめるそうです。